

夜の初詣

石畳を踏みしめて
歴史の息吹 足元に

成田山の大伽藍
夜空に浮かぶ灯火に

家族の手をとって
進むその温もり
冬の夜の冷たささえも
優しく包んでゆく

本堂に響く読経する人たちの
祈りは一つに結ばれてゆく

「今年もどうか健やかに」
小さな声でつぶやいて

成田山の静寂と
夜空に光る月と星

「今年もよろしく」と
照れ混じりに言い合って
微笑み交わす瞬間に
新年が始まる

破魔矢の鈴の音
澄んだ空気を運ぶよ
打ち鳴らす拍手
響くよ 夜空に